

針谷正祥



昭和 59 年 3 月 防衛医科大学校卒業。防衛医科大学校第一内科にて研修
平成 3 年 4 月 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター助手

平成 5 年 9 月 米国 La Jolla Cancer Research Foundation
(現 Burnham Institute) Reed 博士

研究室に留学

平成 9 年 7 月 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター講師

平成 15 年 6 月 東京医科歯科大学医学部附属病院臨床試験管理センター
助教授

平成 19 年 4 月 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 薬害監視学寄附講座教授

平成 27 年 8 月 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センターリウマチ性疾患薬剤疫
寄附研究部門特任教授

令和元年 5 月 東京女子医科大学医学部膠原病リウマチ内科学講座 教授・講座主任

日本リウマチ学会評議員・理事、専門医制度委員会委員長

平成 30 年度日本リウマチ学会賞受賞

厚生労働省我が国の関節リウマチ診療の標準化に関する臨床疫学研究、厚生労働省難治性血管炎に関する研究、日本医療研究開発機構難治性血管炎診療の CQ 解決のための多層的研究の研究代表者、日本医師会医師主導治験事業顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験調整医師代表。ANCA 関連血管炎の臨床疫学研究、臨床遺伝学的研究、新規治療法開発、生物学的製剤・抗リウマチ薬のファーマコビジランス、関節リウマチのリアルワールドデータ解析、免疫抑制治療と感染症などの研究に携わっている。